

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	隅田由加里	職名	講師	学位	修士(看護学)(産業医科大学2017年)
----	-------	----	----	----	----------------------

研究分野	研究内容のキーワード
看護管理 基礎看護学	看護実践能力、相互支援、 看護技術、シミュレーション教育

研究課題
<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理：急性期病院における看護師の看護実践能力習得に影響を与える要因の一つに相互支援が抽出された。今後は相互支援の何が看護実践能力に影響を与えているのかを研究し、臨床現場における看護師教育の向上を目指す。 ・基礎看護学：シミュレーション演習が看護学生の思考に与える影響について研究し、よりよい基礎看護学教育の示唆を得る。

担当授業科目
<p><前期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療関連技術論 ・看護技術論 ・看護過程論 <p><後期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活援助技術論演習 ・看護基礎マネジメント論 ・フィジカルアセスメント技術演習

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 診療関連技術論 】</p> <p>講義の時間を可能な限り減らし、演習室でのアクティブラーニングに切り替えている。また演習内容も実習病院が使用している物品等と可能な限り同じにし、リアリティの追及を工夫した。さらに振り返りシートや国家試験問題集を活用して事後課題を作成し、複数の方法で学びが深まるようにした。</p>
<p>授業科目名【 看護技術論 】</p> <p>急きょ主担当から役割移譲され、この科目の中の「環境」と「早期看護学実習前の感染予防策」を担当した。このため同領域の教授と相談の上、授業構成は考えた。特に環境を整えるという点においては演習室に「仮想病室」を作成し、環境整備する視点を抽出できるようなアクティブラーニング形式とした。</p>
<p>授業科目名【 看護基礎マネジメント論 】</p> <p>看護管理は経営学などの要素も入っているため、まずは用語理解に努めること、マネジメントとは何かという導入から開始し、今の医療現場の状況を踏まえて授業を展開した。医療安全に関しては実際の過去の事例を活用して危険予知トレーニングをグループワークし、医療事故の発生機序、改善策を考えることに視点を置き授業を展開した。</p>
<p>授業科目名【 生活援助技術論 】</p> <p>講義の時間を可能な限り減らし、演習室でのアクティブラーニングに切り替えている。演習では、基本を大切にしつつも、各論実習や臨床現場で実践されている内容ともかけ離れないように注意した。導尿の実技試験を行っているが、学生が全員合格できるよう自主練習時は極力参加し、個別指導を継続した。振り返りシートや事後課題用紙は診療関連技術論同様に実践した。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本看護技術学会 日本看護学教育学会 日本看護科学学会		2017年4月 2017年4月 2017年4月

2018年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表) 経験年数1～3年における 看護師の看護実践能力 習得過程に関わる要 因の検討	共著	2018年12月 16日	第38回日本看護科学 学会学術集会 (愛媛 県)	地域の中核的病院の一般病床で 1～3年の経験をつんだ看護師の 看護実践能力習得過程において 影響を受けた要因を、看護実践 能力自己評価尺度との関係性か ら調査を行った結果、「相互 支援の雰囲気」「看護師経験 年数」「やりがい」などが抽出 されたため、これらを分析に報告 した。 共同発表者名：林田賢史

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共 同 研 究			
研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者 () 内は学外者	交付決定額 (単位：円)

--	--	--	--

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家試験対策担当 ・ 2年生アドバイザー ・ 公開講座委員 ・ 認定看護管理者教育課程教育運営委員